

■想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮した ハザードマップの作成・周知

【常陸河川国道事務所】

想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションを公表

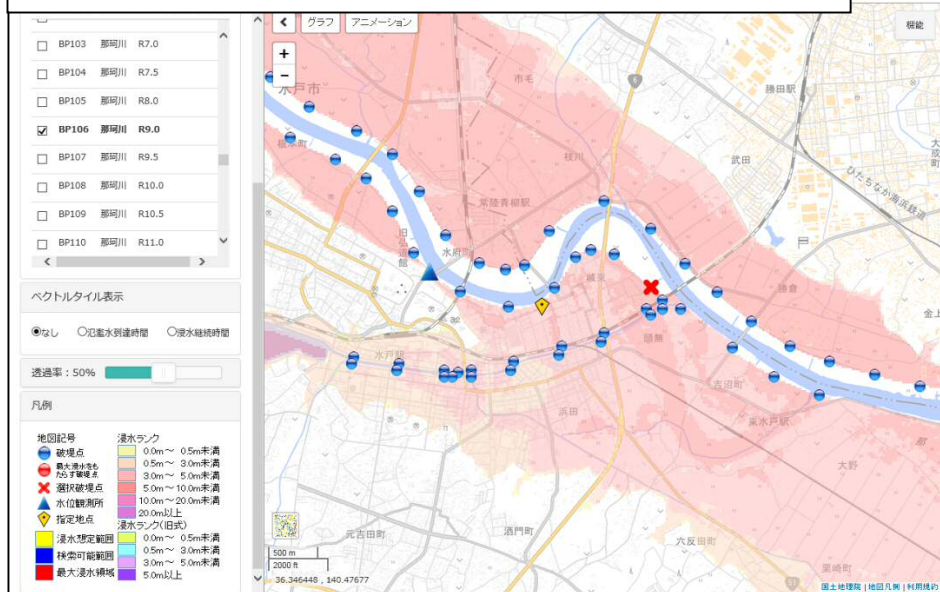
○近年、現在の想定を超える浸水被害が多発していることに鑑み、想定し得る最大規模の洪水に対する避難体制等の充実・強化を目的として水防法が改正（平成27年7月）され、これに伴い、久慈川・那珂川では、想定し得る最大規模の洪水に係る区域に拡大し、洪水浸水想定区域図及び氾濫シミュレーションを公表。

■公表内容

- 平成28年5月公表
 - ①洪水浸水想定区域図（想定最大規模）
 - ②洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）
 - ③洪水浸水想定区域図（計画規模）
 - ④洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域）
- 平成29年1月公表
 - ⑤氾濫シミュレーション（破堤箇所別の時系列浸水想定）

⑤氾濫シミュレーション

※ 自宅など調べたい地点の時系列浸水状況をアニメーションで表示させるシステム



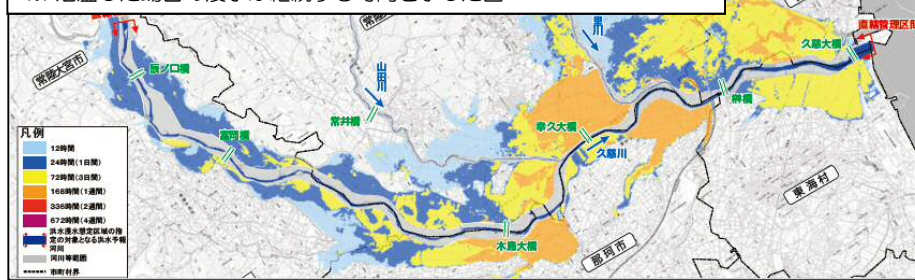
①洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

※ 河川が氾濫した場合の浸水範囲及びその浸水深を示した図



②洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

※ 氾濫した場合の浸水が継続する時間を示した図



④洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域）

※ 堤防決壊に伴う家屋倒壊や流失をもたらすような氾濫流や河岸侵食が想定される区域

